Creative Enzymes®

ネイティブポークリンエンタロキナーゼ

Cat. No. NATE-0225

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	エンタロペプチダーゼ（エンタロキナーゼとも呼ばれる）は、十二指腸の細胞によって生成され、人間や動物の消化に関与する酵素です。これは、摂取した食物が胃から移動する際に腸腺（リーベルキューンのクリプト）から分泌されます。エンタロペプチダーゼはトリプシノーゲン（酵素前□体）をその活性型であるトリプシンに□換し、膵臓の消化酵素のその後の活性化を引き起こします。エンタロペプチダーゼの欠如は腸の消化障害を引き起こします。
用途	豚の腸からのエンタロキナーゼは、異常な膵胆管接合部の新しい実験モデルを報告するための研究に使用されました。豚の腸からのエンタロキナーゼは、胃抑制ポリペプチドのインスリン促進領域を調□するための研究にも使用されました。Creative Enzymesからの酵素は、豚の膵臓におけるトリプシンの活性を測定するためにトリプシノーゲンの活性化に使用されました。この研究は、抗菌治療が腸内微生物叢を減少させ、離乳豚の絨毛構造に□化を与えることなく、タンパク質消化能力を改善することを示しました。
別名	エンタロキナーゼ; エンタロペプチダーゼ; EC 3.4.21.9; 9014-74-8

製品情報

種	豚の
由来	豚の腸
形態	塩不使用、凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 3.4.21.9
***CAS*登□番号**	9014-74-8
活性	タイプI、> 20 ユニット/mg タンパク質
組成	タンパク質、> 20% ローリー
機能	スカベンジャー受容体活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 5.6の条件下でトリプシノーゲンから1.0ナノモルのトリプシンを□分生成します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C